



SUMIRE11・12月のトピックス

すみれ人権週間 12月3日(月)～12月11日(火)

～低学年:高齢者理解 中学年:障害者理解 高学年:他者理解

毎年12月に行っているすみれが丘小学校の人権週間の取組では、2年に1度、外部講師を招いて人権学習を行っています。今年は、その外部講師の方に来ていただく年です。低学年は高齢者理解、中学年は障害者理解、高学年は他者理解について、それぞれお話を伺いました。普段の生活でお会いできない方の貴重な話を聞き、どの学年もしっかり耳を傾け、人権についての理解を深めることができました。

おじいちゃんがこまっているとき、
かいだんをいっしょにおりたよ。

おばあちゃんがおもいにもつをもつ
ていたら、いっしょにもちたいな。
～1年生のつぶやきより

ぼくは、お年よりのことがよく分かりました。目をつぶって、ほかの人に手をつないでもらって歩く体けんをしたとき、まわりが見えないじょうたいで歩くことは、とてもこわいなとかんじました。これからは、こまっている人がいたら、自分からすけてあげたいと思いました。(2年1組 児童)



ぼくは人権出前授業で、体の不自由な人のくらしを知りました。音は聞こえず事故になるし、声を出せないので手話を覚えなければなりません。ぼくも手話を教えてもらいましたが、家に帰るとすぐに忘れてしまいました。これからは体の不自由な人に役立つ犬を増やしていきたいと思いました。

(3年1組 児童)



わたしは、人権教室で「おはよう」や「こんにちは」などいろいろな手話をおぼえました。「すみれが丘小学校」という手話もしてくれました。手話だけでなく、身ぶりとか手ぶりなどでも伝えられると聞いて、そんなに伝えられるなんて知らなかったのでおどろきました。手話にきょうみをもったのでこれから手話のことを知っていきたいです。もっと手話ができる人が増えたり、機会が増えたりしたら、みんなが安心すると思いました。

(4年1組 児童)

私は、「変わっていい、変でいい、人とちがっていい」ということを学び、少し安心しました。また、「馬鹿にされても気にしない。うらやましいから馬鹿にする」というプラス思考で、自分のための命を大切に、ということがよくわかりました。これからは人に合わせず、楽しく過ごしたいです。

(5年1組 児童)

世の中にはいろいろな人がいるのだなと思いました。そのいろいろな人を受け入れていくことが私たちにできることで、すべての人が幸せな世界を実現させたいです。私も自分の「好き」をどんどんのばしていきたいです。

(6年1組 児童)

サポーターさんありがとう集会 12月11日(火)

12月11日、毎日の登下校の見守りや昔遊びなどでお世話になっている地域サポーターさんに、集会の時間を使って感謝の気持ちを伝える会を行いました。朝早い時間にもかかわらず、お越しくくださった9名のサポーターの皆さん、ありがとうございました。感謝の気持ちを込めて、1年生が作った大きな金メダルと全校児童の合唱「よろこびの歌」を贈りました。

お礼の言葉：

いつも門や交差点で見守ってくれて、ありがとうございます。いつもやさしく声をかけてくださって、ありがとうございます。ありがとうの気持ちをこめて、みんなで金メダルをつくりました。

(1年1組 児童 1年2組 児童)



ハートフル級 都筑区高尾合同宿泊体験学習 11月29-30日

今年は、これまで毎年行っていた『上郷森の家』が、工事で使えなかったため、『高尾わくわくビレッジ』へ行ってきました。まず初めに、多摩動物公園に行きました。動物園では3つのグループに分かれ、自分達が見たいと思う動物を決め、リーダーを中心に考えたルートで、動物園の中を回りました。動物園の中はとても広くて坂が多かったため、歩くのが大変でした。たくさん歩いた後に食べたお弁当はとてもおいしく、みんなは笑顔で食べていました。わくわくビレッジについては、まずペンダント作りをし、その後は、暗くなるまで外で鬼ごっこをしたり、アスレチックをしたりしました。2日目は、一緒に行った8校みんなと、交歓会をしました。じゃんけん列車をしたり、歌や踊りを踊ったりして盛り上がりました。



ライオンをみてびっくりしました。つよそうだから、また、どうぶつえんにいきたいです。
(1年 児童)

朝、外で、どろけいやゆうぐであそびました。ターザンロープが楽しかったです。交かん会では、じゃんけん列車のゲームが楽しかったです。昼に食べたカツカレーがおいしかったです。ほくにとっては、最後の宿泊でした。
(6年 児童)

5年生 都筑区球技交流会 12月13日(木)

12月13日(木)に、毎年恒例となっている「都筑区球技交流会」が開催されました。5年生は、サッカーとバスケットボールから希望の球技を選び、クラスの枠を超えたチーム作りをして力を合わせ、北山田小学校と親睦・交流を図りました。仲間と協力して全力で試合に臨むことができました。試合の前後に素早く並んで挨拶をし、試合中は声を合わせて応援をするなど、プレー以外の態度もすばらしかったです。



練習では不安でいっぱいだったけど、本番では教えてもらったことを思い出しながら、一生懸命がんばることができました。「もっとやりたい!」と思ったので、友達と協力して何かをすることは楽しいと改めて感じました。これからも活動を通して、仲を深めていきたいです。
(5年1組 児童)

初めはバスケとサッカーしかないの?とっていたけれど、サッカーをやっていくうちに、へただけど基本ができるようになりました。だんだん本番に近づくうちに、先生やみんなにアドバイスをもらい積極的になり、ただボールをとりたいたいという気持ちでいっぱいでした。ボールがこわくなくなり、走る運動が楽しくなりました。
一部抜粋 (5年2組 児童)

